



2022年12月期 第1四半期
決算説明資料

株式会社sMedio

(東証グロース：3913)

2022年5月13日

本資料の複写、転用はしないで下さい

- 連結業績概要 ④
- 連結決算概要(PL) ⑤
- 連結決算概要(BS) ⑥
- 本資料の取り扱いについて ⑦

2022年12月期
第1四半期
決算概要

◆売上高は、前年同期比28百万円増の244百万円。

⇒当第1四半期(1-3月)では、開発収入が好調。

◆営業利益は、前年同期比19百万円増の22百万円。

⇒主な増益要因は、売上高の増収。

◆最終利益は、18百万円（前年同期は3百万円の赤字）。

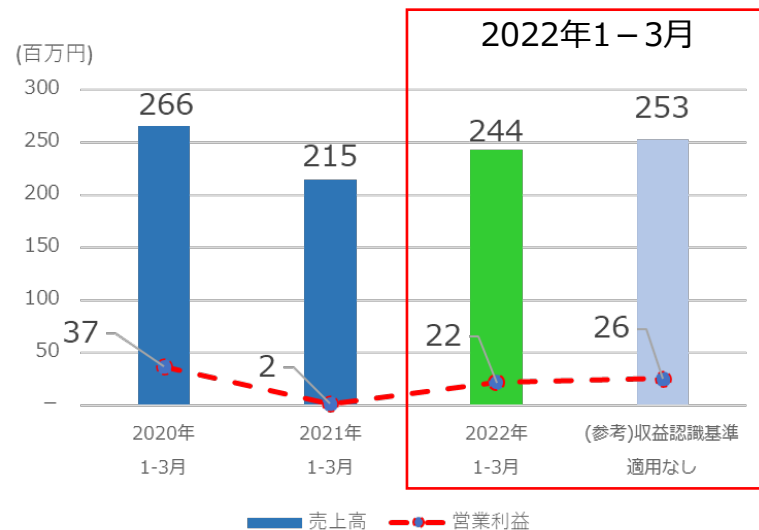
～収益認識に関する会計基準適用による影響～

⇒ロイヤリティ収入の計上月が、従来に比べ早くなりました。

（四半期の初月に売上計上していたものが、前四半期の最終月に売上計上になる。）

この影響は、全体として、売上高等を減少させており、従来の会計方針を適用していれば、右表の(参考)収益認識基準適用なしに示したとおり、売上高は253百万円、営業利益は26百万円であります。

また、売掛金等の債権債務の増加や仕掛品の減少にも影響を与えております。



連結決算概要 (PL)

単位：百万円

	2020年 1-3月	2021年 1-3月	2022年 1-3月	前年同期比	
売上高	266	215	244	28	13.0%
売上原価	110	107	120	13	12.5%
売上原価率	41.4%	49.8%	49.5%	△0.2p	
売上総利益	156	108	123	14	13.6%
販管費	118	106	101	△5	△4.8%
営業利益	37	2	22	19	873.2%
営業利益率	14.0%	1.1%	9.1%	8.0p	
営業外収益	0	2	5	3	146.3%
営業外費用	-	0	-	△0	△100.0%
経常利益	38	4	27	23	517.3%
特別利益	-	-	-	-	
特別損失	1	-	-	-	
税金等調整前当期純利益	36	4	27	23	517.3%
法人税等	14	8	9	0	10.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	22	△3	18	22	

(売上高) 好調な開発収入 (93百万円) が寄与し、売上高は244百万円となりました。

(営業利益) 増収に加え、のれん償却費が減少したことなどで営業利益は22百万円となりました。

連結決算概要 (BS)

単位：百万円

資産	2020年 12月末	2021年 12月末	2022年 3月末	前期末比
現金及び預金	806	570	635	64
売掛金	73	45	199	153
仕掛品	18	30	4	△26
原材料及び貯蔵品	257	520	500	△20
その他	16	21	17	△4
流動資産合計	1,172	1,189	1,356	166
有形固定資産	18	15	15	1
ソフトウェア	9	5	4	△1
のれん	17	1	0	△1
その他	2	1	1	△0
無形固定資産合計	28	8	6	△1
投資その他資産	40	36	28	△7
固定資産合計	88	60	51	△8
資産合計	1,261	1,250	1,408	158

主要なのれんの償却は完了

負債・純資産	2020年 12月末	2021年 12月末	2022年 3月末	前期末比
買掛金	10	12	30	18
未払法人税等	15	3	25	22
賞与引当金	2	2	9	6
工事損失引当金	-	1	-	△1
その他	113	88	112	24
流動負債合計	141	106	177	70
固定負債合計	8	9	11	1
負債合計	150	116	188	72
資本金・資本剰余金	1,164	1,165	1,165	-
利益剰余金	144	145	226	81
自己株式	△201	△194	△194	-
その他	3	16	21	4
純資産合計	1,111	1,133	1,219	85
負債・純資産合計	1,261	1,250	1,408	158

(資産)

売掛金は、当期首より収益認識に関する会計基準を適用したことで、ロイヤリティ収入の売上計上月が早くなったことで、従来であれば四半期末時点で入金されていた売掛金が残高として残ることになり、153百万円増加しました。売掛金の入金遅延している等が原因ではなく、手元資金の流動性に影響はありません。

(負債)

負債合計は、未払法人税等の増加(22百万円)等により、前期末比72百万円増加の188百万円となりました。

- ◆ 本資料は、2022年5月13日現在において、利用可能な情報に基づいて、当社（連結子会社を含む）の事業および業界動向に加えて、当社による現在の予定、推定、見込み、または予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- ◆ これらの将来の展望には、様々なリスクや不確実性が内在しています。既知、もしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと保証することはできず、実際の結果が将来の展望と著しく異なることもありえます。
- ◆ 本資料中の数値は、単位未満切捨てで表示しており、その影響で表中の合計と一致していない場合があります。

